

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ニーズ中心でサービス内容がより具体的な介護計画の立案に期待する。	今まで以上に、利用者ご本人のニーズ中心となる介護計画を作成する。	ケアプランの内容を、更に5W1Hを意識した内容にする。	3ヶ月
2	4	多様な参加者の参加促進に取り組む。	町内関係者に運営推進会議参加してもらう。	町会長などに運営推進会議の案内を出したり、声掛けする。	12ヶ月
3	33	ターミナルケアについての研修を定期的実施する。	看取りについての勉強回数を増やす。	看取り事前・事後に限らず、ミーティングなどで看取りについての勉強会行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。